

公の施設の指定管理者における業務状況評価

令和8年7月16日

施設名	高知県立障害者スポーツセンター	所管課室	スポーツ課
-----	-----------------	------	-------

1 施設の概要

指定管理者名	社会福祉法人 高知県社会福祉協議会			指定期間	令和8年4月1日～令和13年3月31日	
施設所在地	高知県高知市春野町内ノ谷1ー1					
事業内容	(1)設置目的 障害者のスポーツの振興及び社会参加の促進を図ることを目的として、平成8年4月に設置					
	(2)事業内容 ・施設の運営に関すること ・施設使用料の収入事務に関すること ・施設及び設備の維持管理に関すること ・障害者スポーツ事業に関すること 【令和8年度の主な大会・教室等ソフト事業】 精神障害者スポーツ大会、卓球大会、幡多地区チャレンジ陸上記録会、リレーマラソン大会、バドミントン大会、障害者スポーツ体験教室、ワンポイントスキルアップ教室（バレーボール）、初心者スポーツ教室（水泳、フットサル、ダンス、ウォーキング、けん玉）、アウトドア教室（カヌー）、健康づくり教室（CVA、知的障害者、視覚障害者）、年間継続教室（卓球、トランポリン、クライミング、マット運動、水泳）ほか					
施設内容	①管理棟 鉄筋コンクリート2階建 延床面積 854.66㎡					
	区 分		面積	使用料（1時間につき）		使用目的等
				AM9-PM5	PM5-PM9	
	1階	プレイルーム	86.00㎡	80<40> 円	110<50>円	重度障害者の軽運動等
		医務室	22.05㎡	—	—	怪我の応急処置、体調不良者の静養等
		その他		—	—	事務室、シャワー室、ロビー、トイレ等
	2階	研修室	96.07㎡	530<440>	770<660>	研修会、講演会、説明会等
		卓球室	97.85㎡	160<110>	220<160>	卓球台2台
		盲人卓球室	45.65㎡	160<110>	220<160>	盲人卓球台1台
		その他		—	—	休憩兼相談室、トイレ等
	②屋外施設					
	区 分			使用料（1時間につき）		施設概要等
				AM9-PM5	PM5-PM9	
	テニスコート	1面利用		440<220>	660<310>	全天候型コート1面
		壁打ちのみ		110<50>	160<110>	練習用壁打ちコート半面
アーチェリー場	1人		110<50>	160<110>	30m 標の数3	
グラウンド	専用利用		440<220>		グラウンドソフトボール、ゲートボール、跳躍、投てき等	
	個人利用		110<50>			
直走路	専用利用		440<220>		全天候型 110m 4コース	
	個人利用		110<50>			
プール	1人		無 料		屋外25m 5コース	
③体育館 1277.22㎡						
区 分			使用料（1時間につき）		施設概要等	
			AM9-PM5	PM5-PM9		
体育館	専用利用	全面利用	1,150<580>	1,360<680>	アリーナ、談話室、事務室、男女更衣室、家族更衣室、多目的トイレ（オストメイト対応）、車イス倉庫等	
		半面利用	580<290>	680<350>		
	個人利用		120<60>	140<70>		
体育館アリーナの冷暖房設備		全面	1,150	1,150		
		半面	580	580		
備考：使用料の< >内は、18歳未満の者又は高校生等（これらの者が半数以上の団体を含む）が利用する場合に適用						
6歳以下の者（小学生等を除く）、障害者又は障害者関係団体が利用する場合は、使用料免除						
○開館時間：火～土 9:00～21:00						
○休館日：月曜日						
日・休日 9:00～17:00						
休日の翌日						
（グラウンド、直走路は火～土も 9:00～17:00）						
12月29日～1月4日						
職員体制	常勤職員：6人 非常勤職員：2人 臨時職員：2人 合計：10人					

2 収支の状況

単位:千円

		令和6年度(決算)	令和7年度(決算)	令和8年度(予算)
収 入	県支出金	64,919	67,087	62,941
	使用料・手数料	731	1,207	1,190
	その他	256	2,139	0
	収入計 (a)	65,906	70,433	64,131
【別掲】 県歳入(使用料)		1,003	973	
支 出	事業費	8,279	8,618	3,752
	管理運営費	21,049	19,321	20,529
	人件費	37,939	42,494	39,850
	その他	0	0	0
	支出計 (b)	67,267	70,433	64,131
収支差額 (a)-(b)		▲ 1361	0	0

3 利用状況

	令和6年度(実績)	令和7年度(実績)	令和8年度(目標)
①年間利用者(単位:人)	31,033 人	32,648 人	33,000 人
②利用者意見等の反映	○利用者アンケート等の実施状況(時期・方法・回答数・調査結果等) ・体育館内の談話室、管理棟内のロビーに意見箱を設置して、回答を掲示板に掲載している。(通年・意見設置箱)回答数0件 ・利用者意見交換会を令和8年1月に開催。		
	○利用者から意見等を踏まえた対策 ・改善策等を職員間で情報共有するとともに、対応結果をセンターの掲示板等に掲示し、利用者に広く周知している。 ・各教室開催後は、事業記録を作成し、反省点等の振り返りを行い、改善策等についてミーティング時に他の職員にも周知している。 (出された意見への対応例) ・アーチェリー場倉庫の修繕をお願いしたい。(アーチェリーサークルKOCHI) →県スポーツ課に対応していただき、倉庫を修繕した。		
	○その他		
③その他特記事項			

4 令和7年度業務評価

項 目	状 況 説 明
①適正な管理運営の確保	・法令・事業計画書・協定書(仕様書)等の内容を遵守し、適正な管理運営が行われている。 ・施設内で事故が発生した場合は、ヒヤリハット報告、事故報告書を作成し、原因分析、改善策を記載し職員に周知をしている。 ・職員が毎月1回の施設点検を実施し、施設チェックシートを作成している。 ・利用者の障害程度等が入った個人情報(統計データ)は外部につながっていないパソコンで管理しており、個人情報書類は書庫で適正に保管するとともに、廃棄する場合はシュレッダーを利用している。 ・修繕等が必要な場合、迅速な対応を行うとともに、必要に応じて修繕箇所、時期等について県と協議を実施している。
②利用者サービスの維持向上	・各種教室等の事業記録を作成し、反省事項、連絡事項を記載して職員に周知している。 ・利用者の満足度を把握するために、教室等を抽出してアンケート調査を行い、その結果を基に、参加者の枠を広げる等の対応を実施している。 ・障害者の利用に関しては、60日前からの予約、その他の者に関しては30日前からの予約とし、障害者の優先利用を徹底している。また、特定の団体に利用が偏らないよう団体間の調整を行っている。 ・広報誌を年4回発行し、ホームページ、管理棟ロビーに行事予定表やポスター掲示、利用カレンダーの配布等、各種行事を積極的に広報・PRしている。

③利用実績	○令和6年度利用者数:31,033人 ○令和7年度利用者数:32,648人(対前年比5.2%増)
④収支の状況	○収入について ・令和6年度収入(施設使用料):1,003千円 令和7年度収入(施設使用料):973千円(対前年比3.0%減) ○支出経費について ・令和6年度支出:67,267千円 令和7年度支出:70,433千円(対前年比4.7%増)
総合評価	・総合型地域スポーツクラブをはじめとした各種団体との連携を図り、障害者スポーツの普及拡大に努めている。 ・日本パラスポーツ協会の指導員養成講習等に職員を派遣し、スポーツだけでなく障害の理解を深める研修を受け、今後の事業に活かすようにしている。
B	

【評価の目安】

- A:仕様書の内容や目標を上回る成果があり、優れた管理運営が行われたもの
B:おおむね仕様書の内容どおりの成果があり、適正な管理が行われたもの
C:仕様書の内容や目標を下回る項目があり、さらなる工夫・努力が必要なもの
D:管理運営が適切に行われたとは認められず、大いに改善を要するもの